

ベリタステクノロジーズ合同会社



目次

1	9.5の主な機能拡張	
2	MacエンドポイントのBackup Over Internet (BOI)対応	
3	ユーザ移行時のメッセージ改良	
4	脆弱性対策のための主要コンポーネントのアップグレード	



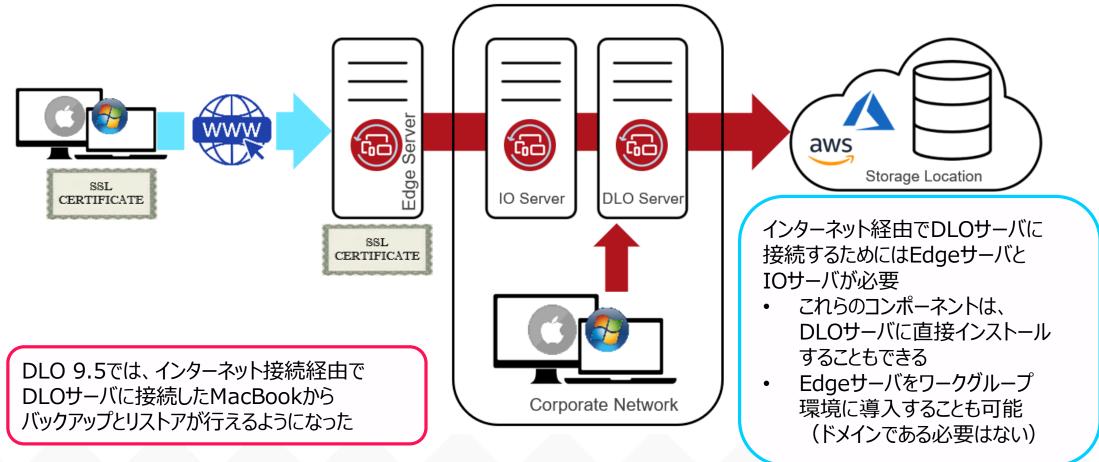
DLO 9.5の主な機能拡張

今回のDLOバージョン9.5では以下の機能拡張が行われた

- Macエンドポイントのインターネット接続経由でのバックアップとリストア
- Edgeサーバのワークグループ環境への導入
- ユーザ移行時のメッセージ改良
- 脆弱性対策のための主要コンポーネントのアップグレード
- 最新Windowsクライアントの対応 (Windows 10 October 2020 Update)



MacエンドポイントのBackup Over Internet (BOI)対応



DLOをクラウドで使用する際の注意点はこちらまで

https://www.veritas.com/content/support/en US/doc/DLO 95 Qualifications Details Cloud



BOI接続のための要件

システム要件

- ◆ Edgeサーバ単体のサーバ要件(16,000ユーザを想定): CPU 64ビット、16コア Xeon相当、メモリ 48GB以上
- ドメインまたはワークグループ環境のEdgeサーバ、使用ポート: HTTP 443,HTTP 90
- EdgeサーバはDLOサーバのインストール時に自動でインストールされなくなったので、後から手動でインストールする

ライセンス

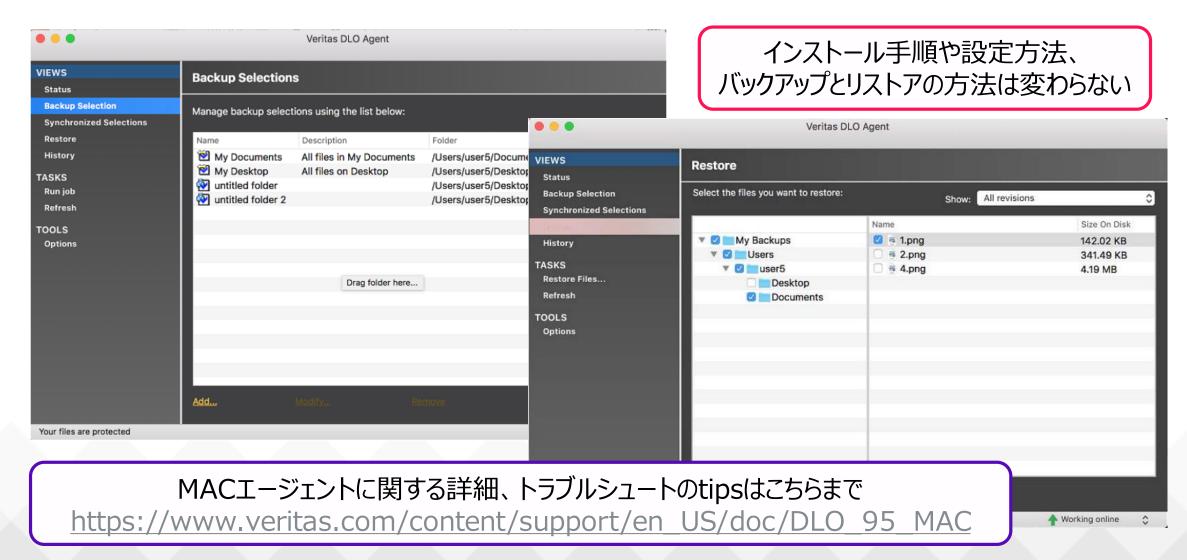
DesktopエージェントがDLOのEdgeサーバと公開URLで通信するためには、信頼できる証明機関 (CA)から発行されたSSLの証明書が必要

BOIのシステム要件、設定に関する詳細はこちらまで

https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/DLO_95_BOI_Setup

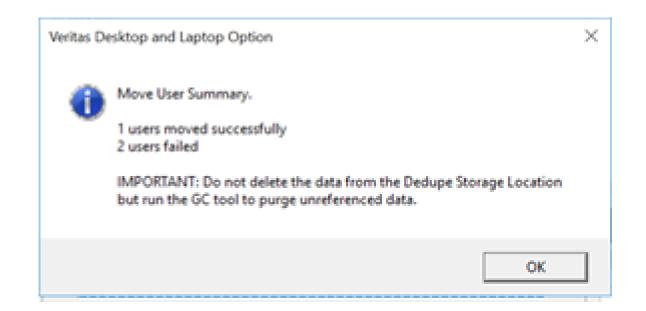


MACエージェントとBOI





ユーザ移行時のメッセージの改良



DLO 9.5より前のリリースでは、 複数のユーザが使用している ストレージ領域を別の場所に 移行した場合、移行が失敗した ユーザに対して一般的な エラーメッセージしか表示されず、 「いいえ」と答えてしまうと移行が 終了してしまう

DLO9.5以降では、上図のようなサマリ画面が表示されて、移行が完了したユーザ数、 失敗したユーザ数が表示される。失敗しても移行が途中で終了しない。



脆弱性対策のための主要コンポーネントのアップグレード

コンポーネント	以前のバージョン	アップグレード後の バージョン
Apache HTTP Server	2.4.43	2.4.46
Apache Tomcat	8.5.55	8.5.58
CURL	7.68.0	7.72.0
SQLite	3.32.1	3.33.0
Microsoft Report Viewer	2010	2015
Amazon Corretto JRE	8.222.10.4	8.272.10.3





VERITAS